



人口	世帯	(4月1日現在)
人口	186,219人	(前月比-199人)
世帯	56,517世帯	(前月比+102世帯)

辻村植物公園に着手

「辻村植物公園」の整備が本年度から始まり、二月十八日、知事の事業認可を得たので、いよいよ実施の運びとなりました。本年度は道路の整備に着手します。この植物公園は、今年十月に広域特選地としてお知せした市の緑計画の中で、「グリーン・シヨーン」の形成に取り組みられています。計画は、公園全体の整備は十六年春に開始し、十六年春に園内中心地(一)に着手してまいります。



辻村園
小田原の青葉、辻村家 伊良は吉田とて、
代々の辻村地土の青葉、狭きコト、
北ノ方リから持帰た、
由緒新付にあたり、植物取り寄せ植物園
正年、こゝの由緒新付、園に整備されて



花見広場や四季の丘を整備

植物園の整備される所は、広域の辻村園の一部に、整備される。辻村園は、小田原駅西口から約二・五キロ、この整備は、広域の辻村園の一部に、整備される。辻村園は、小田原駅西口から約二・五キロ、この整備は、広域の辻村園の一部に、整備される。

自然の植物に接する公園を

辻村園には、青葉の樹木が多く、この自然の植物に接する公園を、辻村園に整備する。辻村園には、青葉の樹木が多く、この自然の植物に接する公園を、辻村園に整備する。

公園は、工事に際し、自然の植物を保護する。公園は、工事に際し、自然の植物を保護する。公園は、工事に際し、自然の植物を保護する。

野崎幻庵愛用の茶室

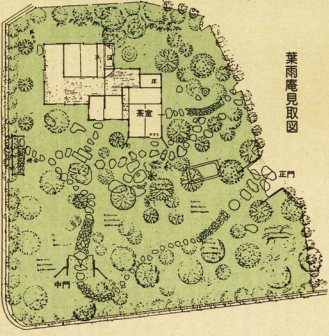
よううあん 葉雨庵が移築・復元されました

本市は、戦前小田で、この茶室は、市内南部の田舎にはてなりました。見えてきました。たゞ、祝祭など、ふるまう時、中心地とみなされてきた。市では、これを市内団体、日体、日赤、に貸し出し、その愛用が盛んに行われてきた。市では、これを市内団体、日体、日赤、に貸し出し、その愛用が盛んに行われてきた。市では、これを市内団体、日体、日赤、に貸し出し、その愛用が盛んに行われてきた。

郷土文化館分館・松永記念館の庭園内に一般開放しますのでご利用ください



移築復元された「葉雨庵」



葉雨庵見取図

ミスお城まつりに宮川穂子さんが

ミスお城まつりも決まりました



五回連続したミス小原に再挑戦を宣言された。市では、これを市内団体、日体、日赤、に貸し出し、その愛用が盛んに行われてきた。市では、これを市内団体、日体、日赤、に貸し出し、その愛用が盛んに行われてきた。

ミスお城まつりのみなさん

- 十八の年中のみなさん、
- 十九歳の飯盛、北村将
- 二十歳の飯盛、西島清子
- 二十一歳の飯盛、本間さくら
- 二十二歳の飯盛、高橋由美子
- 二十三歳の飯盛、山本由美
- 二十四歳の飯盛、山崎由美
- 二十五歳の飯盛、山崎由美
- 二十六歳の飯盛、山崎由美
- 二十七歳の飯盛、山崎由美
- 二十八歳の飯盛、山崎由美
- 二十九歳の飯盛、山崎由美
- 三十歳の飯盛、山崎由美

健康コーナー

問い合わせ 保健健康課指導係 ☎ 1831
予防係 ☎ 1838

乳がんの診察は、検査結果が「陽性」の場合、手術が必要になる。早期発見・早期治療が重要。健康診断や検診を受けることが大切。

「予防接種」は、病気を予防する有効な手段。特に小児や高齢者の接種が重要。接種スケジュールを確認し、予定通り受けること。

「相談回」は、市民の健康に関する疑問や悩みを解決するための機会。医師や保健士の専門知識を活用し、適切なアドバイスをもらう。

<p>乳がん</p> <p>子宮がん</p> <p>検診</p> <p>健康診断</p> <p>相談回</p>	<p>肺がん</p> <p>大腸がん</p> <p>胃がん</p> <p>肝臓がん</p> <p>膵臓がん</p> <p>腎臓がん</p> <p>胆嚢がん</p> <p>尿管がん</p> <p>膀胱がん</p> <p>前立腺がん</p> <p>乳がん</p> <p>子宮がん</p> <p>卵巣がん</p> <p>胃癌</p> <p>食道がん</p> <p>肺癌</p> <p>肝癌</p> <p>膵臓がん</p> <p>腎臓がん</p> <p>胆嚢がん</p> <p>尿管がん</p> <p>膀胱がん</p> <p>前立腺がん</p>
---	--

★予防接種★
接種できない幼児と接種開始表を「健康カレンダー」をご覧ください

